

平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	博士課程教育リーディングプログラム		担当部局庁	高等教育局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度・平成31年度		担当課室	大学振興課大学改革推進室		大学振興課長 藤原章夫		
会計区分	一般会計		施策名	IV-1 大学などにおける教育研究の質の向上				
根拠法令(具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	新成長戦略(平成22年6月18日閣議決定) グローバル化社会の大学院教育(平成23年1月31日中央教育審議会答申)				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたリグローバルに活躍するリーダーへと導くため、国内外第一級の教員・学生を結集し、産・学・官の参画を得つつ、専門分野の枠を超えて博士課程前期・後期一貫した世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築・展開する大学院教育の抜本的改革を支援し、最高学府に相応しい大学院の形成を推進する。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	○明確な人材育成像を設定し、博士課程前期・後期一貫した世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築。 ○国内外の多様なセクターから第一級の教員・学生を結集した密接な指導体制による独創的な教育研究を実施。 ○世界に先駆け解決すべき人類社会の課題に基づき、産・学・官がプログラムの企画段階から参画。国際性、実践性を備えた研究訓練を行う教育プログラムを実施。 ○平成23年度はオールラウンド型(オールラウンドリーダー養成)2件程度、複合領域型(複合領域リーダー養成)10件程度、オンリーワン型(オンリーワンリーダー養成)5件程度の計17件程度を採択する予定。【補助率:定額補助】							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	-	-	-	3,903	14,708	
		補正予算	-	-	-	0		
		繰越し等	-	-	-	0		
		計	-	-	-	3,903	14,708	
	執行額		-	-	-			
執行率(%)		-	-	-				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(31年度)
	「リーディング大学院」修了者の就職率		成果実績	%	-	-	-	100
			達成度	%				
	全国における博士課程修了者の就職率(新成長戦略に、「理工系博士課程修了者の完全雇用」と明記)		成果実績	%	-	-	-	100
			達成度	%				
	全国における博士課程修了者のうち、民間企業・国際機関などノンアカデミアへの就職者数		成果実績	人	-	-	-	8,000
		達成度	%					
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	「リーディング大学院」から輩出される博士号取得者数		活動実績(当初見込み)		-	-	-	() (-)
	3ヶ月以上の国内企業へのインターンシップ派遣学生数		活動実績(当初見込み)		-	-	-	() (-)
	3ヶ月以上の海外の大学、企業、国際機関等への派遣学生数		活動実績(当初見込み)		-	-	-	() (-)
	Qualifying Exam(博士論文作成に必要な基礎能力の審査)の導入プログラム数		活動実績(当初見込み)		-	-	-	() (-)
単位当たりコスト	226,471千円(千円/件)		算出根拠	単位当たりコスト =23年度予算額(3,850,000千円)/採択予定件数(17件)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	リーディング大学院構築事業費	3,850百万円	14,650百万円	※平成24年度新規採択の実施等による増				
	審査等経費	50百万円	55百万円					
	大学改革推進等補助金事務費	3百万円	3百万円					
	計	3,903百万円	14,708百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・事業仕分け第3弾の評価結果を踏まえ、事業のビジョンを明確化し、制度改正等の各種施策を通じてリーディング大学院の形成を図るものに見直して平成23年度から新たに実施している。</p> <p>・経費の執行に関しては、事業年度毎に各大学から提出される実績報告書等において、支出先・使途を把握し、補助金の使用状況や事業目的との整合性について確認を行う予定である。</p> <p>・今後、本事業により、俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーを養成することが期待される。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	—	<p>本事業は、過去の事業仕分けの結果等を踏まえたものとなっており、執行面における課題もない。また、事業の成果目標も立てられていることから、適切な事業と認められる。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		-	
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
		<p>○事業仕分け第3弾 <事業番号/事業名> A-25(2) 博士課程教育リーディングプログラム <結果> 見直しを要する <とりまとめコメント> 博士課程教育リーディングプログラムについては、全員が見直しを要するということである。そこに書いてあるコメントの趣旨はおおむねふたつ。ひとつは、リーディング大学院を作っていくというためのそのビジョンの方が先であって、その絵が描けた上で実行するために予算が必要であるという順番だが、その点がまだ示されていない。どういう大学院改革・博士課程改革をするのかということがまず示されなければならない。それとの関連の中で初めて予算の話が出てくる。もうひとつはグローバルCOEプログラムにも言えることだが、国立大学であれば運営費交付金、私立大学であれば私学助成の中でやるべきことが、博士課程教育リーディングプログラムで特別枠要望されているのではないかと。運営費交付金や私学助成の予算が増やせるかどうかは全体としての議論があるが、本来、そういった形でやるべきことを、別途の形で支援するという事は避けるべきである。というこのふたつの理由により、見直しを要するという結論としたい。十分理解していただいていると思うが、評価者みんなが、大学院・大学がしっかりともっと良くなることを期待している。</p> <p>○事業URL http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/index.htm</p>	

※当該資金の流れは、予算積算上において想定される資金の流れを記載したものであり、実際の資金の流れとは異なる可能性がある。

文部科学省
3,903百万円

諸謝金 1.5百万円
職員旅費 0.2百万円
委員等旅費 0.8百万円
庁費 0.6百万円
を含む

優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、国内外の第一級の教員・学生を結集し、産・学・官の参画を得つつ、専門分野の枠を超えて博士課程前期・後期一貫した世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築・展開する大学院教育の抜本的改革を支援。

【公募・補助】

A. 大学(全17件)
3,850百万円

大学において、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、国内外の第一級の教員・学生を結集し、産・学・官の参画を得つつ、専門分野の枠を超えて博士課程前期・後期一貫した世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築・展開する大学院教育の抜本的改革を推進。

【補助】

B. 独立行政法人等
50百万円

博士課程教育リーディングプログラムの審査・評価等を実施。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

A.大学			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	リーディング大学院構築事業費(17件)	3,850			
計		3,850	計		0
B.独立行政法人等			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
業務費	審査・評価等経費	50			
計		50	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)